

Violoncelle

Piano

# フランソワ・サルク & 成嶋志保



## デュオ・リサイタル

チェロ&ピアノ

### Program

- ロベルト・シューマン 「幻想小曲集」作品73
- フレデリック・ショパン チェロ・ソナタ作品65
- ゾルターン・コダーイ チェロとピアノのためのソナタ
- セルゲイ・プロコフィエフ チェロ・ソナタ作品119

Violoncelle & Piano  
DUO RECITAL

公益財団法人  
青山音楽財団助成公演

京都公演

2018年 **10月25日** 日 木

19時開演 (18時30分開場)

青山音楽記念館

■お問合せ ☎075-393-0011

■チケット取扱い

(ピーティックス) <http://ptix.at/laxZ17> ⇨

(ローソンチケット) TEL:0570-000-407 (Lコード 57223)

(青山音楽記念館) TEL:075-393-0011



一般前売 3,500円 学生 2,000円 一般当日 4,000円

東京公演

2018年 **10月26日** 日 金

19時開演 (18時30分開場)

白寿ホール

■お問合せ プロジェクト・ロワール

☎025-233-4355 (成嶋)

■チケット取扱い

(ピーティックス) <http://ptix.at/vHghRO> ⇨



一般前売 3,500円 学生 2,000円 一般当日 4,000円

後援団体 在日フランス大使館 アンスティチュ・フランセ日本

※来就学児の入場はご遠慮ください。



## フランソワ・サルク (チェロ)



フランソワ・サルクはフランス人チェリストで、イエール大学、及びパリ音楽院のディプロム取得、ジュネーブ国際コンクール、チャイコフスキー国際コンクール、ミュンヘン国際コンクール、ロストロポーヴィチコンクール、そしてレオナルド・ローズコンクールで若い時期より数々の賞、同時に特別賞を獲得。ピエール・ブーレーズに、「彼の繊細さと複雑さのある演奏」、または「群衆のカリスマ」と賞賛される。

すでに60か国での演奏、そして数々の録音が残されている。

室内楽においては、エリック・ル・サーージュ、アレクサンドル・タロー、エマニュエル・パエ、ヴァンソン・ペイラニ等との共演し、その演奏、録音はディスク大賞を受賞し、フラ

ンス国内外の、ディアハヴン・ドール、ショック・ドゥ・ラ・モンド・ドゥ・ラ・ミュージック、10のレポートリー、シャルル・クロス・アカデミー賞、ヴィクトワール・ドゥ・ラ・ミュージック、シタズン・ジャズ賞、BBCハルム・ドール等の音楽雑誌、音楽祭で高評価を得る。

イザイ弦楽四重奏団で5年チェリストを務める。

ティエリー・エスカイセ、カロール・ベッファ、ニコラ・バクリ、ジャン・フランソワ・ズィーゲル、クリストフ・マラカ、ブルーノ・マントヤーニという現代作曲家の作品のアプローチも熱心に行っている他、現代音楽と伝統音楽の融合にも力を入れている。

彼の音楽性、そしてテクニック、電撃的な演奏は、稀に見るチェリストとして音楽界では一目おかれている存在である。演奏活動の傍ら、現在はローザンヌ音楽院、パリ国立音楽院にて後進の指導にあたっている。

オフィシャル・サイト <http://www.salque.com/>

## Profile

## 成嶋 志保 (ピアノ)



東京音楽大学付属高校、パリ・エコール・ノルマル音楽院、イモラ音楽院(イタリア)、国立リヨン音楽院大学院で学んだ後、シャンティイ音楽院、ノスイヨン音楽院、エ

コール・ノルマル音楽院、国立ニュー・カレドニア音楽院などでピアノ教授を務める。

第24回新潟県音楽コンクール優秀賞、第1回ウィーン音楽コンクール・イン・ジャパン高校の部第2位、フランスUFAMコンクール室内楽部門第2位などを受賞。

南仏ロックダンテロン・ミュージック・フェスティバル、三善晃プロデュース「響き合うピアノ」、パリ日本文化会館「日本のピアノの若き才能」、大阪ABC新人演奏会、「ラファール・ジュネ新聞」、「シュマン・ドゥ・ミュージック」音楽祭(リグジュ)などでのソロ演奏のほか、新潟交響楽団、中国・アモイ市交響楽団、ブリュッセル室内管弦楽団、国立リヨン音楽院管弦楽団などとのコンチェルト共演。また室内楽では、河野泰明(コントラバス)、ジョゼフ・カレイア(テノール)、ジョン・ヴァンダシ(バリトン)、井上静香(ヴァイオリン)、ニコラ・ドートリクール(ヴァイオリン)などの各氏やリジエ弦楽四重奏団との共演など数々の演奏実績をもつ。

これまでに、野本寛子、相馬上子、関根和子、ジェラルド・フレミイ、ラザール・ベルマン、ピエロ・ラックリーノ、ピエール・ボンティエ、フランス・クリダの各氏に師事。

現在、フランス・ナント市に在住し、女性作曲家や無名の作曲家の作品を積極的に取り上げた演奏活動をフランス各地で行っている。また、2017年からは、そのユニークさがQuest France紙で紹介された「ヘズイル音楽祭」の芸術監督を務めている。

オフィシャル・サイト <http://shihonarushima.jimdo.com/>

## Profile

## KYOTO

2018.10.25 (THU)

～京都公演～

Barocksaal  
青山音楽記念館  
Aoyama Music Memorial Hall



## TOKYO

2018.10.26 (FRI)

～東京公演～

HAKUJU HALL

白寿ホール



〒110-0002 東京都千代田区千代田1-7-2027